

まだまだ寒い日が続いておりますが、梅の花も咲き始め1歩ずつ春の足音が近づいてきております。又春と言えば花粉症の季節です。花粉症の方にとってはとても辛い時期になりますが、お体にはお気をつけください。

有限会社美栗陸送 代表取締役 栗本佳孝



マジック教室に行きました！

先日、マジック教室に行きました。マジックは今まで、テレビで見たことはありましたが、自分がマジックをすることには全然興味がありませんでした。

最近、私のところからクルマを購入されたお客様主催の「マジック教室」に誘われたので生まれて初めてマジック教室に行くことになったのです。ティッシュを使ったマジック、トランプを使ったマジック、コインを使ったマジックなどなど、合わせて5種類のマジックをプロのマジシャンに見せてもらい、方法を学びました。マジックってタネを知ってしまうと全然面白くないのですが、それは見ている方でマジックを演じているほうはタネがばれるんじゃないかという自分の感情との戦いで演じるほうが見るより数段楽しいです。

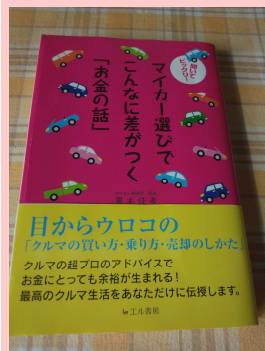
マジックのもっとも優れているところは、知らない人との距離感を短時間で縮める事ができることです。それも年齢、男女問わずです。今回の教室に参加していきなりマジックを披露できるほどにはなりません、下手でも子供相手に練習を繰り返しています。子供はとても喜んでくれます。参加費が安いので、2、3回通って3種類くらいのマジックが出来るようになればいいかなと思っています。このマジックが自身のセールススキル、コミュニケーションスキル向上の1アイテムになればラッキーです。



初めての京都伏見稲荷神社です！

休日に京都の伏見稲荷神社に行ってきました。当初は家族で浜松のイチゴ狩りに行く計画だったのですが、イチゴ狩りの予約の電話をしたところ「今年は例年より気温が低く不作のため予約は受け付けなし、来ても無いかもかもしれない」と言われました。ハウス栽培でも気温は関係するのかな？そこで、計画変更して、家内の両親の希望もあり京都伏見稲荷神社に行きました。今年から神頼みを止めることにしましたが、神社仏閣を見ることは嫌いではないので、参拝させていただいたお礼をさせていただきました。節分も過ぎて旧暦の新年も迎えて、今年は自分自身でとてつもなく飛躍できる1年になる気がしています。伏見稲荷に参拝できたのも何かの縁だと思い益々やる気に拍車がかかりました。

ついに発売となりました！



2月27日『聞いてビックリ！マイカー選びでこんなに差がつく「お金の話」』栗本佳孝著がエル書房より発売です。中古車の販売拡大で業界に貢献できればと思っています。

『聞いてビックリ！マイカー選びでこんなに差がつく「お金の話」』

(エル書房：栗本佳孝著 800円(本体)は、

宮脇書店、TSUTAYA書店、未来屋書店、ビレッジバンガード、三洋堂書店、カルコス、あおい書店、ブックスイケダ、くまざわ書店、ザ・リブット、喜久屋書店、三省堂、紀伊国屋書店等、岐阜県内他全国主要書店で2月27日より発売されています。

もちろんアマゾンでも購入はできますが、本屋さんの業界もかなり厳しい状況なので、できればお近くの書店さんで購入いただくか、ない場合は予約いただけますとありがたいです。

お客様の立場で考え行動する 有限会社美栗陸送

岐阜県岐阜市細畑1-8-7 TEL：058-213-6445 FAX：058-213-6446

二輪車の事故防止対策

春も近づき二輪車を利用する方も増える季節が近づいてきます。しかし残念ながら二輪車との接触事故も増えてしまいます。一度二輪車との事故を見直してみましよう。

二輪車との典型的な事故パターン

「右折時に直進二輪車と衝突」

特に対向右折車があるときや、対向車から道を譲られて右折するときに事故が発生しやすくなります。

【事故の要因】

・二輪車は車体が小さいため、四輪車のドライバーは二輪車の速度を実際よりも遅く感じたり、距離を遠くに感じて、二輪車が接近していても、自分のほうが先に行けると誤った判断をすることがあります。

・二輪車は対向車の死角に入りやすいため、見落したり発見が遅れがちになります。

「左折時に左側方の二輪車と衝突」

交差点の左折時だけでなく、道路外施設に入るために左折するときにも発生します。

【事故の要因】

・左折のために左側に寄る際に、左側方や左後方の安全確認を怠ったり、サイドミラーだけの確認で済ますと、二輪車を見落としてしまいます。

・サイドミラーには死角があり、左側の二輪車が見えないことがあります。

「見通しの悪い交差点での出会い頭事故」

二輪車は狭い道路でも通行できるため、住宅街などの脇道から急に出てくることもあります。

【事故の要因】

・一時停止や徐行による安全確認が不十分だと二輪車を見落としてしまいます。特に右方からの二輪車が道路端を走行してくると、死角に入りやすくなりますから、安全確認ができる位置でしっかり止まってはつきり確認しないと見落とす危険があります。

・道路にミラーを設置してある場所でも、ミラーだけに頼ると二輪車を見落とす危険性が高まります。

「進路変更してきた二輪車との事故」

二輪車(特に原付バイク)は道路の左端を走行します。道路の左端は駐車車両や水たまりなどの障害物も多いため、それを避けるために道路の中央に進路変更してくることがあります。

【事故の要因】

・左前方を走行する二輪車の進路の先の状況に注意を払わず漫然と運転していると、二輪車の動きが予測できず進路変更気づくのが遅れてしまいます。

事故を防止するための安全運転のポイント

▶ 左折時は自分の目で二輪車を確認する。交差点を左折するときや道路外施設に入るために左折するときは、左側方や左後方に二輪車がないかどうかをサイドミラーだけでなく、直接自分の目で確認しましょう。

▶ 死角に隠れた二輪車を見落とさない。右折時に対向右折車があるときや、対向車に道を譲られて右折するときには、対向車の前方に出る前に、必ず対向車の側方から二輪車が接近していないかどうかを確認し、接近してくる二輪車を見落とさないようにしましょう。

▶ 二輪車の動きを予測する。二輪車の前方に駐車車両等の障害物があるときは、二輪車の進路変更を予測して、スピードを落とし車間距離をとって、二輪車が進路変更をするのを待つようにしましょう。

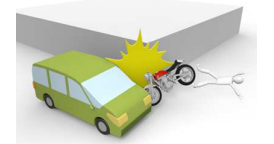
▶ 一時停止ではつきり確認する。一時停止の標識や標示のある交差点では、しっかり一時停止して、死角に二輪車がないかどうかをはつきり確認しましょう。また、一時停止の標識や標示のない場所でも、徐行をして安全を確認しましょう。

二輪車の乗られる方へ

・他車から見落とされやすいことを理解して、特に交差点などでは他車の動向に十分注意しましょう。

・一時停止の標識や標示のある交差点では、必ず一時停止して安全確認をしましょう。

・進路変更をするときは早めに合図を出すとともに、必ず後続車の有無を確認しましょう。



(犬塚芳彰)

(松本千晶)